

朝日ヶ丘

学び合い 支え合う学校



芦屋市立朝日ヶ丘小学校長 塩山 利枝

<https://ashiya-municipal-asahigaoka-elementary-school.edumap.jp>

令和6年度 全国学力・学習状況調査結果(概要)について

本年度4月18日(木)に6年生を対象に実施されました全国学力・学習状況調査の結果につきましてお知らせいたします。なお、お知らせする調査結果の概要は、他との比較ではなく、本年度の第6学年児童、及び、特定教科(国語・算数)のみの調査結果です。結果を踏まえ、授業をはじめ多くの事を経験しながら多様な力が身につくように、今後の指導改善・工夫に活用していくためのものであることをご理解ください。

1 調査の概要

- (1) 目的：全国の国公私立小学校6年生を対象とした「教科に関する調査(国語、算数)」と生活習慣や学習環境等に関する「質問紙調査」を行い、各児童の学力や学習状況を把握し、児童への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。
- (2) 対象：国・公・私立学校の第6学年児童
- (3) 内容：①教科に関する調査(国語、算数) ②生活の諸側面等に関する質問紙調査

2 教科に関する調査結果について

※全国平均を100とした場合、115以上を極めて良好☆、105以上115未満を良好◎、95以上105未満をおおむね良好○、95未満をやや課題あり△として評価しています。

(1) 全体的な概要

国語	◎良好	算数	☆極めて良好
----	-----	----	--------

(2) 学習指導要領の領域

①国語科(R06)

国語科 学習指導要領の 領域	話すこと・聞くこと	◎
	書くこと	◎
	読むこと	○
	言葉の特徴や使い方に関する事項	◎
	情報の扱いに関する事項	○
	言語文化に関する事項	◎

すべての領域で、全国平均を上回って理解できています。基礎的事項が身につけており、問題の意味を理解し解答できています。全国的に低かった『目的や意図に応じて、事実と感想、意見とを区別して書くなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することができるかどうかをみる』問題では、全国平均を上回っているものの、全国と同じく低い状況でした。今後は、今一度、基礎的事項問題の定着を図るとともに、「聞き合いの輪」で、自分の考えを持ち、相手に伝えるまた相手の考えを聞いて互いに感想や意見を伝えあうなどの取り組みを充実させていきます。

②算数科 (R06)

算数科 学習指導要領の 領域	数と計算	◎
	図形	◎
	変化と関係	☆
	データの活用	◎

すべての領域で、全国平均を上回って理解できています。基礎的事項が身につけており、問題の意味を理解し解答できています。少人数制のきめ細やかな学習の成果が表れていると思われます。全国的に低かったのは『道のりが等しい場合速さについて、時間を基に判断し、その理由を言葉や数を用いて記述できるかどうかみる』という問題です。本校の正答率は47.5%でした。全国平均(31.0%)より上回っていますが、全部の問題の中で一番低い正答率でした。『速さの意味について理解しているかどうかみる』問題の正答率が78.0%(全国54.1%)と全国平均を大きく上回って理解していることから、国語でも課題であった、自分の考えを伝えるように記述する力に課題があると考えられます。日常生活と絡めながら、活用できる知識・技能と、言葉と数を使って表現する力をさらに身につけさせることができるよう取り組んでまいります。

3 児童質問紙調査結果の概要について

4段階評価で調査し、「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」と肯定的な回答をした児童の割合を示しています。

(1) 教科に関する意識調査結果

国語も算数も内容もよくわかっており、算数では「大切だと思う」「生活の中で活用できないかよく考えている」についても、全国を上回っています。しかし、国語では「国語の勉強は好きですか」「大切だと思う」が、全国を下回っており、国語の学習に対する意欲・関心付けができるよう、また学習環境が保持できるようにしていきたいと思えます。

	内 容	本校 (%)	全国 (%)
1	国語の勉強は好きですか。	60.0	62.0
2	国語の勉強は大切だと思いますか。	91.6	94.5
3	国語の授業の内容はよくわかりますか。	85.0	86.3
4	国語の授業で学習した事は将来社会に出た時に役立つと思いますか。	93.3	93.2
5	国語の授業で、目的に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりするなど、自分の考えが伝わるように工夫して文章を書いていますか。	83.3	83.2
6	解答時間は十分でしたか。(国語)	78.0	68.5
7	算数の勉強は好きですか。	66.6	61.0
8	算数の勉強は大切だと思いますか。	95.0	94.6
9	算数の授業の内容はよくわかりますか。	83.4	82.1
10	算数の授業で学習したことは、将来社会に出たときに役に立つと思いますか。	90.0	94.1
11	算数の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できないか考えますか。	83.3	77.9
12	解答時間は十分でしたか。(算数)	89.9	84.2

(2) 生活習慣や学習習慣の調査結果

	内 容	本校 (%)	全国 (%)
1	朝食を毎日食べていますか。	93.4	93.7
2	毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか。	80.0	82.9
3	毎日、同じくらいの時刻に起きていますか。	88.4	91.6
4	携帯電話・スマートフォンやコンピューターの使い方について、家の人と約束したことを守っていますか。	73.3	71.1
5	普段(月～金曜日)、1日3時間以上携帯電話やスマートフォンで SNS や動画視聴などをしますか。(学習やゲームをする時間は除く)	15.0	20.7
6	自分には、よいところがあると思いますか。	83.3	84.1
7	将来の夢や目標を持っていますか。	83.3	82.4
8	人が困っているときときは、進んで助けますか。	96.7	92.7
9	いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか。	91.6	96.7
10	人の役に立つ人間になりたいと思いますか。	88.3	95.9
11	学校に行くのは楽しいと思いますか。	75.0	84.8
12	自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか。	76.7	75.8
13	友達関係に満足していますか。	85.0	91.1
14	普段の生活の中で幸せな気持ちになることはありますか。	93.3	91.7
15	分からないことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することはできていますか。	83.4	80.7
16	学校の授業時間以外に普段(月から金曜日)、1日3時間以上勉強をしますか。	26.7	11.0
17	新聞を読んでいますか	15.0	11.6
18	地域や社会をよくするために何かしてみたいとおもいますか。	76.7	83.5
19	学級の友達との間で話し合う活動を通じて自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか。	81.7	86.3
20	授業で学んだことを、次の学習や実生活に結び付けて考えたり、生かしたりすることができると思いますか。	80.0	83.7
21	授業や学校生活では、友達や周りの人の考えを大切にして、お互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいますか。	91.6	91.6

22	学級では学級生活をよりよくするために学級会で話し合い、互いの意見の良さを生かして解決方法を決めていますか	90.0	84.2
23	学級活動における学級での話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めてとりにくんでいますか。	86.6	82.5
24	道徳の授業では自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいますか	93.3	88.2
5年生までの学習の中でPC・タブレットなどのICT機器を活用することについて、次の23～のことはあなたに当てはまりますか。			
25	自分のペースで理解しながら学習を進めることができる。	66.6	85.5
26	わからないことがあった時に、すぐに調べることができる。	85.0	92.1
27	楽しみながら学習を進めることができる。	65.0	86.0
28	画像や動画、音声等を活用することで、学習内容がよくわかる。	75.0	89.8
29	自分の考えや意見を分かりやすく伝えることができる。	60.0	79.2
30	友だちと考えを共有したり比べたりしやすくなる。	71.7	86.1
31	友達と協力しながら学習を進めることができる	66.7	87.1

1～3:寝る時間、起きる時間、朝食をしっかり食べるなど規則正しい生活リズムについて全国平均をやや下回っています。

4～5:「携帯電話・スマートフォンやコンピューターの使い方について～」は、全国に比べると3ポイント程高く、動画視聴の時間は全国より低くなっています。ご家庭でお話しいただいているところだと思います。情報モラルのことや使用のルールについては、日頃の声掛けを引き続きお願いします。

6～14:「人が困っているときは、進んで助ける」の割合が96.7%と、全国平均より4ポイントも高く人のために考えて動こうとする素晴らしい力を持っているにも関わらず、「自分にはよいところがある」の割合が全国平均よりわずかですが低くなっています。また、「学校に行くのが楽しい」の割合は全国平均をかなり下回っています。子どもたち自身が自己肯定感を高めるためにも学校が楽しく安全な居場所と思えるようするためにも、教職員が、子どもたち一人ひとりの良いところを見つけて積極的に褒めたり、声をかけたりして伝え続けていきたいと思っています。

15～17:自分で工夫して学習し、新聞を読んでいる児童が全国よりかなり多いです。

18:地域や社会に対しての働きかけの意識は、全国を下回っています。地域行事に参加している姿が見られるので、地域での活動を通して考えるきっかけとしてほしいと思います。

19～24:「学級生活をよりよくするために学級会で話し合い」「道徳の授業では自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動」など、かなり全国を上回っています。学校では、自分との『対話』、教材との『対話』、友だちとの『対話』、「対話」から生まれる学びを大切に授業づくりを行い、「共に学び 高め合う授業」を目指しています。

25～31:一人一台タブレットが支給され、授業などで活用されていますが、すべての項目で全国平均を下回っています。タブレットを有効活用しながら、子どもたちが意欲的に学ぶ授業づくりに取り組んでまいります。